

「秋田にも」とある観光や物、人々の魅力を発信したい



「Ag」への掲載内容を説明する照井さん＝大仙市神宮寺の温泉施設

盛岡出身の美短卒業生

照井水香さん(22)

南は活気ある赤、
東北はクールな
青、県央は変形自在な黄色
かな

フリーペーパー「Ag」
を発行するエンカレッジ

「秋田にも」とある観光や物、人々の魅力を発信したい

(秋田市、渋谷明美社長)
の営業制作担当・照井水香
さん(22) 同市は、三つ
の色に例えて本県の特徴を
語る。

盛岡市出身。秋田公立美
術工芸短大入学を機に本県
へ。隣県でもなじみが薄く、
当初は卒業後も本県に残る
ことは考えられなかった。

フリーペーパー営業制作

知人の紹介で入社し3年
目。「Ag」は毎月発行し
ており、県内で4万部を出
した翌月、東京や仙台など
県外で6万部を発行する。
広告掲載依頼のため、照井
さんは県内の企業に電話し
て飛び込みで営業、取材や
編集も手掛ける。

「食べ物も観光地も自然
も、『生かせる素材』が秋田
には山ほどある」。仕事に慣
れるにつれ、本県の魅力に
気付いた。日本ジオパーク
に昨年認定された男鹿半島
では、幻想的な風景に心を
奪われた。ハタハタの薫製
もお気に入り。秋田弁も自
然に混じるようになった。

「知らなかった場所や人、
物をどんどん知ることがで
きる。「Ag」を通じて、
秋田にも」とある観光や
物、人々の魅力を発信した
い。照井さんの挑戦は続
く。



広島出身の国際教養大卒業

芝ナル、

昨
年12月上旬、由利本
荘市矢島町の坂之下
集落。同市の集落支援員芝
ナルミさん(23)は集落調査
で茂木精さん(66)宅を訪れ
ていた。

「私にはふるさどが